

※解答はすべて解答用紙に記入すること

- 1 次の文章の(①)～(⑮)にあてはまる語句を語群から選び解答欄に記入しなさい。
- (1) 化学肥料や農薬、(①)に依存した農業への反省から、生態系を維持し地域の資源を循環的に結びつける(②)への転換の重要性が認識されるようになった。日本でも、できるだけ環境に負荷を与えないような(③)などを推進している。
- (2) 農業・農村を活性化させるには、農村における所得向上や雇用拡大を図ることが必要である。そのためには、農林水産業と(④)が連携し、それぞれの特徴を生かした商品やサービスを産み出すこと、農林漁業生産と加工・販売を一体化した(⑤)を推進すること、地元の農林水産物を積極的に購入する(⑥)に取り組むことが重要である。
- (3) 作物の花には、ウリ科のように雄花・雌花を持つ(⑦)のものと、稲やトマトのように一つの花に雄しべと雌しべが備わっている(⑧)のものがある。
- (4) 作物の光合成とは、(⑨)を利用して、根から吸収した(⑩)と葉の気孔から取り入れた(⑪)から、(⑫)を合成する働きである。
- (5) 植物には、暗期がある長さより長くなると花芽分化する(⑬)と、短くなると花芽分化する(⑭)、そして日長に関係なく成長に伴って花芽分化する(⑮)がある。

【語群】

肥料、地産地消、両性花、呼吸、光エネルギー、持続可能な農業、光合成、短日植物、二酸化炭素、6次産業化、水、栄養成長、中性植物、好光性、自家受粉、長日植物、環境保全型農業、商工業、雌雄異花、炭水化物、酸素、石油

- 2 次の2つのグループ間で最も関係の深い語句同士の組み合わせを作り記号で答えなさい。
- | | |
|-------------|------------|
| (1) 根粒菌 | (ア) アスパラガス |
| (2) 塊茎 | (イ) キク |
| (3) 冬至芽 | (ウ) キャベツ |
| (4) 雌雄異株 | (エ) 鶏 |
| (5) 分けつ | (オ) ジャガイモ |
| (6) 根こぶ病 | (カ) ホウレンソウ |
| (7) べたがけ栽培 | (キ) 牛 |
| (8) 反すう | (ク) イチジク |
| (9) 平飼い | (ケ) レンゲ |
| (10) とよみつひめ | (コ) イネ |

- 3 次の文章の(①)～(⑩)にあてはまる語句を語群から選び解答欄に記入しなさい。
- 農地の土の中には塩類が溶け込み、アンモニウムイオンやカリウムイオンなどの(①)と、硝酸イオンやリン酸イオンなどの(②)が存在している。土中の塩類濃度を示す指標に(③)がある。一般的には(④) mS/cm 程度が標準で、高くなりすぎると(⑤)が発生する。(⑥)の土では、降水などによる肥料成分の流亡がなく、塩類が土の(⑦)

にたまりやすい。この状態を(⑧)という。塩類濃度が高くなった場合は、トウモロコシや(⑨)などの(⑩)を栽培し養分として塩類を吸収させて塩類濃度を下げる方法がある。

【語群】

カバークロープ、陰イオン、2.0、生育障害、露地栽培、表層、深層、塩類集積、0.2、ソルガム、施設栽培、レンゲ、陽イオン、クリーニングクロープ、電気伝導度、pH

4 作物の栽培について、以下の問いに答えなさい。

- (1) ひとつの作物で、栽培時期や方法の違う作付け体系を作型という。作型は、自然またはそれに近い栽培条件で行われる栽培体系を(①)栽培、それよりも早いものを(②)栽培、少し早いものを(③)栽培、遅いものを(④)栽培という。
- (2) 毎年同じ場所に同じ作物を作り続けると、作物によっては生育や収量が悪くなる場合があります。これを(⑤)という。
- (3) 茎の先端を摘み取ることを(⑥)という。
- (4) 種まきや植え付け以降に施す肥料を(⑦)という。
- (5) 発芽の3条件は、(⑧)、(⑨)、(⑩)である。

5 以下の問いに答えなさい。

- (1) 福岡県で作出された新品種の名称を品目ごとに下記の中から選びなさい。
イネ(①)、イチゴ(②)、カキ(③)

【語群】

とちおとめ、秋王、にこまる、とよみつひめ、元気つくし、あまおう、富有

- (2) 作物の生育に必要な微量元素を下記の中から3つ選びなさい。(④)、(⑤)、(⑥)

【語群】

銅、マグネシウム、イオウ、カルシウム、マンガン、亜鉛

- (3) 大豆の病害虫を下記の中から4つ選びなさい。(⑦)、(⑧)、(⑨)、(⑩)

【語群】

赤カビ病、紋枯病、ハスモンヨトウ、トビイロウンカ、紫斑病、いもち病、カメムシ、葉焼病

- (4) トマトの病害虫を下記の中から4つ選びなさい。(⑪)、(⑫)、(⑬)、(⑭)

【語群】

青枯病、黒星病、イチモンジセセリ、灰色かび病、コナジラミ、根こぶ病、アワヨトウ、ハモグリバエ

6 ビニルハウスでイチゴを20a栽培しています。うどんこ病が全ハウスに発生したので農薬を散布することにしました。

使用基準では、10a当り300ℓの水に2000倍の農薬を溶かして散布することになっています。この場合、農薬の液量は何cc必要ですか？